[illegible]するの曙光を認むる[illegible]日は更に別項の如く田中警察部長、加々美特高課長、大電重役並に勞働者との調停進捗したが同夜に至つて調停の商議は疾風迅雷的の勢ひではかどり午後十時半に雙方の間に左の覺書が取交され爭議勃發以來十八日に亘つて紛糾を重ねた本問題も茲に愈々無事解決を告げた

覺書（其一）

一、此際復職を希望する者は全部復職せしむると但し事業の關係上人員淘汰を爲すは已むを得ざるも本爭議に關しては犠牲者を出さゞる事

【前項に對する大電の第一次回答】本項の要求は明約すべきものにあらず

覺書（其二）

一、勞働條件に就ては勞働團體と交渉し組合員各自は一切交渉を爲さゞる事

二、勞働團體とは會社に從業せる勞働者百人以上を以て組織せる團體を謂ふ

三、會社内に數個の團體ある場合には各個に交渉を爲す事

四、會社從業員にして勞働團體に加入せざる者は各個に交渉を爲すと

五、交渉不調の場合と雖も二週間以内は其の爭議に關しては解雇を爲し又は同盟罷業を爲さゞる事

【前項に對する大電の第一次回答】電業員組合の團體交渉權確認は種々の關係より尚一層の愼重なる考究を要するものと認む

雙方の歩み寄り

今回の爭議に費した大電の費用四萬圓也

右の覺書は去月廿九日電業員組合が捲き起した大渦の治まりである此の治まりを見る迄に毀した日數は十八日間・勞働者側も大電側も亦仲裁の勞を取つた警察部も隨分苦心慘憺たる有様であつた、此の覺書は十六日午後十時三十分西區江の子島の田中警察部長官邸の應接室で協定された大電側から島取締と宮崎社長、勞働者側から友愛會を背景とする賀川豐彦、西尾友愛會大阪支部主事、鷲岡東の四名であつた覺書の其一は電業員組合の提出條件中の第十三項即ち今回の要求交渉中並に其の解決後に於いて一切犠牲者を出さゞることに答へたもので本文に復職を希望する者は全部復職せしむることを協定して勞働者の面目を立て、居るが但書は事業上人員淘汰は已むを得ないとて會社の面目を立て終りに本爭[illegible]つた電業員組合の團體交渉權の確認で五項に分ち以前の會社の回答と比較すると會社が誠意を披瀝して居る點が背れる五項を通じての要點は百人以上を團體と認め勞働條件は團體に交渉し組合員各自には一切交渉しないといふと、それから二週間以内は爭議に關して解雇したり又同盟罷業をしないといふ申合せで大體から言へば雙方の歩み寄りと言つてよい、但か此の覺書二項の爲めに警官隊と衝突したり會社が四萬圓の浪費を見たり内務省の書記官を動かしたり大阪全市の警察力並に電力の大動員迄やつたと思ふと今更ながら事件の推移が顧みられる

友愛會側の談

島、東兩氏交々今回罷業の感想を談る

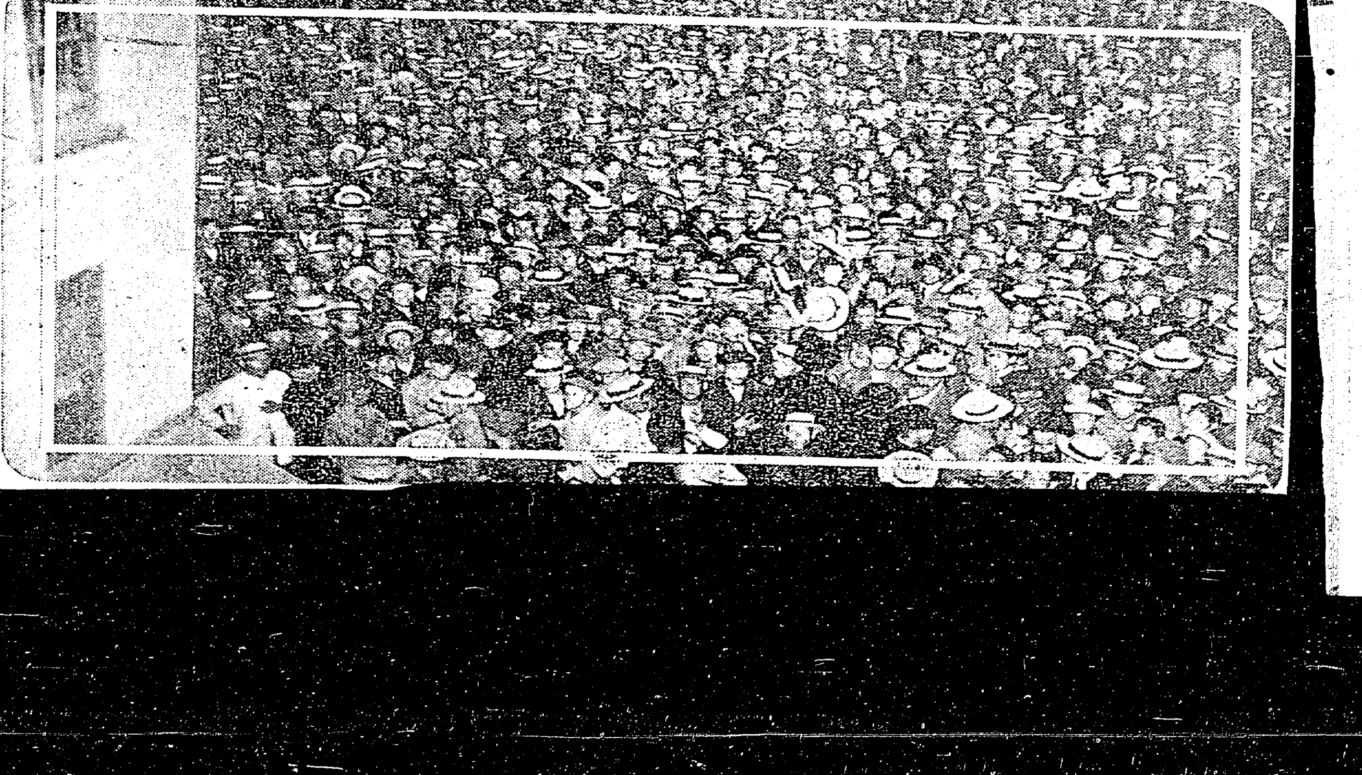
右に關し友愛會支部を訪うて幹部の感想を叩いたが何分事は別項通り夜陰近く嚴重なる秘密裡に手を打つた事とて同會員内にもまた公式の發表を濟まし居らざる際とて同事務所に居合せた同會聯合會會長島種吉同春日出支部長東忠續の兩氏は何れも「戯談でせう初耳ですよ――」と一應記者の言を否定しながらも滿面得意の色を輝かせながら單に今回の運動に關する感想とのみとの前提で交々左の如く語つた

今回の運動で最も愉快に感じたのは何よりも勞働者側の訓練が行屆いて萬事秩序の整然と行はれた事です殊に罷業職工の苦境と私共の奮闘を見兼ねて他の勞働團體までが何等一片の臨援にも接しないのに奮つて私共を助け徹頭徹尾熱情を以て援けてくれたことは今日まで殆んど例のない嬉しいことであります、ですから其の結果今回の爭議は單に大電對友愛會に留まらず途に勞働者對大電の形にまで變じて見ゆる程勞働者全體の立派な結束を見ました、其上各勞働團體は勿論八方有志から多大な寄附物まで集まつたことは是亦今日まで例を見ぬ愉快な現象でありました、何ゝ官憲の態度ですか？勿論御覧の如く示威運動に對する警備は隨分酷いやうにも見ゐましたが言論の發表即ち演説會に對する取締の如きは今日まで見ぬ寛容な見上げた態度でした

提灯行列中止

大電騒の祟り

大阪新市廳舍竣功祝賀會の第一日たる十七日夜は一萬の市内青年團員が中之島公園に集合し新市廳舍を中心に提灯行列を行ふことに決定して居たが大電問題の經過險惡で多人數の集會は此際遠慮した方がさいふ意見が市の内部に生じて十六日午後遽に四區長を招集し提灯行列其他一切の催しは行はざることに決した旨を傳へた



天王寺公會堂前の大群衆（十六日夜）